

| | | | |
|---|----------------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | インスタント前掛け | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 高等部 3年 12組 氏名 広澤 景子, 小川 雅彦 | | |
| 教材・教具写真 | | | |
| <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <p>【目 的】 持って来ている物を全部汚してしまったときなど、いつでも何処でも何にでも身近な物を簡単に前掛けにできる。</p> <p>【製作時間】 約1分</p> <p>2 その他</p> <p>【材 料】(100均品) 洗濯ばさみ 2個、ゴムひも</p> | | | |
| 参考文献・Web | | | |

| | | | |
|---|--------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 靴を履きやすくするための補助具 | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 小学部 4年 5組 氏名 坪内 祐美 | | |
| 教材・教具写真 | | | |
|  | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <p>靴を履く際に、できるだけ教師の支援がなく、自分の力で靴を履くことができるようにするために、この補助具を作製した。この教具を使用している児童は、以前は教師が靴を持っておくことで、靴に足先を入れることができていた。この教具のポイント・使用する利点としては以下の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 床に接する面と靴が接する面の両方に滑り止めシートを貼っておくことで、靴が固定されるため履きやすい。 ② 靴の足先が接する部分に、ガムテープなどの芯を半分に切ったものを貼っておくことで、靴に足先を入れる際に、靴が動きにくくなるため履きやすい。 <p>2 その他</p> <p>この補助具を使用し始めてから、教師が靴を持つことなく、児童が自分の力で靴を履くことができるようになってきている。ただ、滑り止めシートがうまく機能せず、補助具が動いてしまうことがあるので、そこが改善点である。</p> | | | |
| 参考文献・Web | | | |

| | | | |
|--------|--------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | おしゃべりボード | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 小学部 5年 1組 氏名 河原 周作 | | |

教材・教具写真 (規格：縦30cm×横5cm×高さ1mm)



図1



図2

1 教材・教具の説明

- ・ 発語が難しい児童に対して、話ができるよう、「場所」「活動」「感情」などのカードを入れたボード(図1)を使用した。
- ・ 要求面以外にも、あったことや、そのときの気持ちはどうであったかも人に伝えることができるよう作成した。
- ・ ファイル(図2)は、持ち運べるようにして、すぐに伝えたい人に伝えられるようにした。

2 その他

- ・ このボード(図1)があることで、学級担任だけでなく、他学級にも一人で行き伝える自信がついてきた。
- ・ 友達にも伝わりやすく、対教師だけでなく対友達とのやり取りも増えた。

参考文献・Web

| | | | |
|--------|--------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | スケジュールボード | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 小学部 5年 2組 氏名 井場 友美 | | |

教材・教具写真 (規格：縦30cm×横5cm×高さ1mm)



1 教材・教具の説明

- ・ 活動の流れを上から順に示し、マジックテープで止めている。
- ・ 終わった活動はボードから取り外し、下の花丸ケースに入れる。
- ・ 普段使用しているタイマーの写真で活動の区切りを示している。
(タイマーが鳴ったら朝の会を始めるなど)
- ・ 持ち運べるので、児童の目の前に示したり、活動場所に持って行って使用したりできる。

2 その他

- ・ このボードを机に置いておくことで、教師が付いていなくても児童が一人で活動を進めることができた。

〈作り方〉

プラスチック段ボールにマジックテープとソフトカードケースを取り付け、活動カードを貼る。裏にもマジックテープを付けておき、そのとき使わない活動カードを貼っておく。

参考文献・Web

| | | | |
|---|--------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 朝の会 めくりカード、絵本 | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 小学部 1年 4組 氏名 沼田 真江 | | |
| 教材・教具写真 (規格: 縦 12 cm×横 28 cm×高さ 23 cm) | | | |
| | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <p>上・・・朝の会の司会の児童が、順番をみんなに見せながら進行するための絵カードです。めくり式になっています。何をする場面なのか分かりやすくするために、イラストはシンプルにしています。また、文字を併記していないことで、イラストに注目しやすくしている。</p> <p>下・・・教師が上の絵カードを見せながら、毎日同じ流れ、同じせりふで朝の会の司会を続けたところ、流れとせりふを覚えたので、平仮名でそのせりふを併記したものを絵本にした。たどり読みをする要領で、教師が朝の会のせりふを言いながら、一文字ずつ指でさしながら読んでいる。最近では、教師が発音している音と、平仮名とが対応していることが意識できるようになり、教師がせりふを言うと、児童自ら絵本の文字を一文字ずつ指さして、平仮名と対応させている様子が見られるようになった。</p> <p>2 その他</p> | | | |
| 参考文献・Web | | | |

| | | | |
|--------|-------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 一人で畳めるもん！ | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 中学部 1年 1組 氏名 富樫 茜 | | |

教材・教具写真

①



②



③



④



⑤



⑥



1 教材・教具の説明

- ① 服にクリアファイルを合わせる。
- ② 袖の部分を折る。
- ③ 下半分をクリアファイルに合わせて折る。
- ④ さらに、服を半分に折る。
- ⑤ ピンクのひもを引っ張り、クリアファイルを抜く。
- ⑥ 簡単に一人できれいに畳むことができる。

2 その他

参考文献・Web

| | | | |
|--|----------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 朝の会運営グッズ | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 中学部 1 年 2 組 氏名 山本 真緒 | | |
| 教材・教具写真 | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <p>本学級では、生徒一人一人に役割を与え、朝の会を生徒の手で運営していく取り組みを行っている。この教材は、コミュニケーションに課題のある生徒のために作った、司会のせりふカードである。文字と共に生徒の顔写真を載せるなどの視覚支援を行い、朝の会をスムーズに進めていくためのお助けグッズとなっている。役割は一週間ごとに交代するが、司会として朝の会に参加することができるようになった生徒もいる。</p> | | | |
| 参考文献・Web | | | |



| | | | |
|--------|-------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 魔法のモップ | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 中学部 3年3組 氏名 神尾 真幸 | | |

教材・教具写真 (規格：縦20cm×横5cm×高さ120cm)



1 教材・教具の説明

生徒にモップのかけ方を指導する際に、どこを拭いていいのかわからず、戸惑っている場合が多かった。また、床を磨く際のモップの動かし方などのボディイメージがつかめない生徒が多かった。そこで教師が側でモップの動きを間接的に操作できる教材を作った。

この教材を使ったことで、生徒がモップのかけ方に見通しをもち、調理室の掃除などを丁寧に行えるようになった。

参考文献・Web

| | | | |
|--------|---------------------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 朝の会 進行ツール | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 高等部 1年 9組 氏名 間賀田 京子、井上 紗椰子、池本 聡 | | |

教材・教具写真 (規格：縦 15cm×横 33cm×高さ 25cm)



1 教材・教具の説明

- 朝の会で、司会の生徒が会を進行するための支援ツール。

① めくり式進行表

プログラムに従って、司会がめくって会を進行する。その他の生徒からはプログラムの項目と係の生徒の写真が見える。

② 生徒の写真&名前札

出席確認の際、司会が名前を呼びやすいよう、またその他の生徒が自分が呼ばれていることが分かりやすいように札形式にして提示できるようにしている。

③ 教師の写真&名前カード

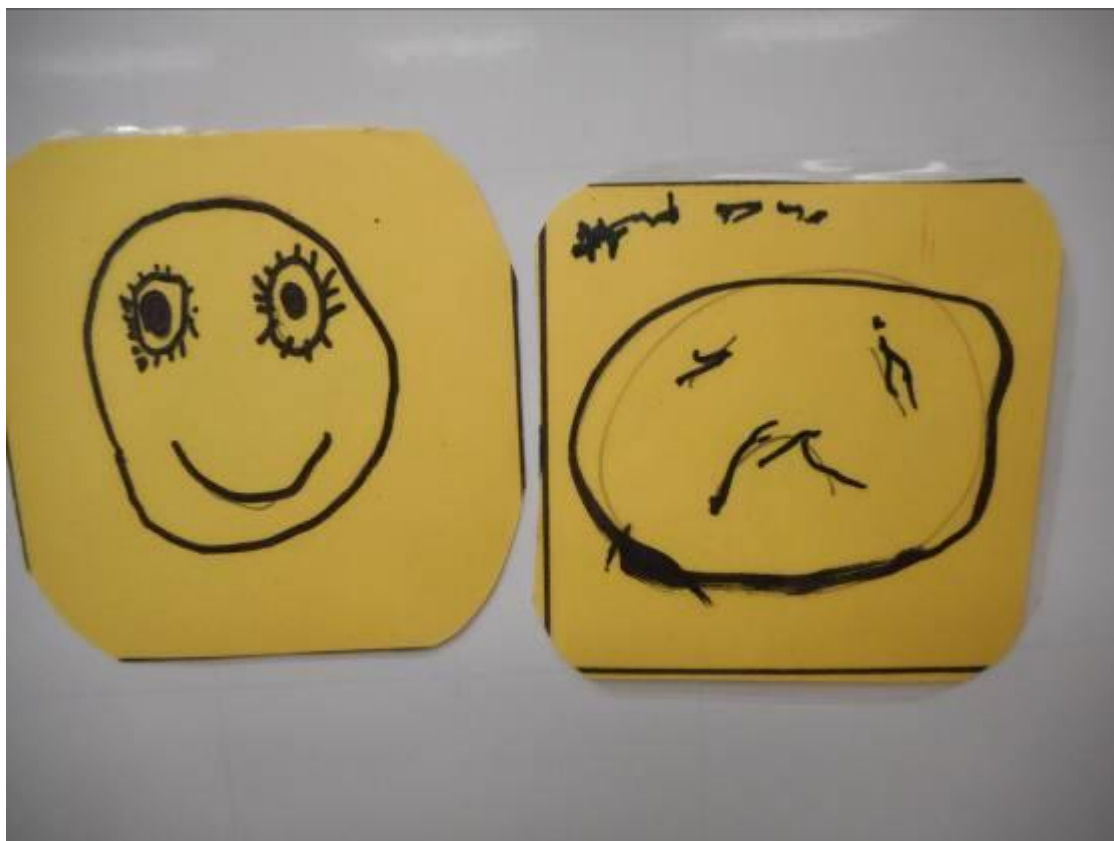
「先生の話」の際、3人の担任の中から1人の担任を選んで名前を呼べるよう、カードにしている。

2 その他

参考文献・Web

| | | | |
|--------|---------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 元気カード (生徒自作) | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 高等部 1年 10組 氏名 阿部 賀一 | | |

教材・教具写真



元気カード

バッドカード

1 教材・教具の説明

朝の会の健康観察で使用する。司会者が元気か不調かを聞き取り、各自の写真カードの横に元気カードあるいはバッドカード貼って、学級全員の健康状態を提示する。言葉でのコミュニケーションが難しい場合は、カードを選ばせたり、どちらかのカードで確認を取ったりする。

2 その他

教師と一緒に聞いたり、貼ったりする活動から始め、慣れるに従って、自分で聞いて自分で貼るようステップアップを図っていく。生徒によっては、写真と本人とのマッチングに支援が必要な場合がある。

| | | | |
|--------|--------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 多機能時計 | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 高等部 1年11組 氏名 丸山 淳也 | | |

教材・教具写真 (規格: 縦 約35cm×横 約25cm)



1 教材・教具の説明

左側のアナログ時計・デジタル時計は、現在の時間で電池によって動くものである。右側のアナログ時計は、作業終了時刻や休憩終了時刻を手動で針を動かすものとなっており、右上のホワイトボードの紙にも終了時刻をその都度手書きで書くものとしている。

真ん中にあるタイマーは終了時刻に合わせて音が鳴るように適宜設定していきます。

時計の認識を図ることと時刻を守るという意識を高め、授業終了までの見通しや次の授業への気持ちの切り替えを上手く行うために製作し、視覚的配慮として使わないときには布を被せるという工夫をしている。

2 その他

ほとんどの材料が百円均一でそろえることができ、タイマーだけはできるだけ大きな電子表示のものを選んで300円(税抜き)で購入した。

参考文献・Web

| | | | |
|--|----------------------------|--------|---------------|
| 教材・教具名 | 「数えて入れよう」ケース | 教科・領域等 | 日常生活の指導（自立活動） |
| 情報提供者 | 高等部 1年 13組 氏名 瀬良 博文, 竹下 初美 | | |
| 教材・教具写真（規格：直径20cm） | | | |
|   | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日生や自立活動で、数を数えたり、手先を使ったりするための教具である。 ・ クリップや安全ピンなどを数え、チャック付きビニール袋に入れる作業に使用する。 <p><やり方></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 数を数えながら数字の書いてあるトレーにクリップを1つつ入れる。 ② 5までクリップを入れたら、ビニール袋に入れていく。 <p>* ①②を繰り返す。</p> <p>2 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めは5まで数えるように取り組んでいくが、できるようになればトレーに2個ずつ入れて、10まで数えるようにする。 ・ クリップの代わりに、安全ピンやおはじきなど数えるものを変えていくようにすると指先の使い方の練習になる。 ・ 今回はざるそばの容器を利用したが、お菓子の容器などを利用することもできる。 お土産のお菓子の容器やお惣菜のトレーなど小分けにできるように仕切られたものが便利である。 | | | |
| 参考文献・Web | | | |

| | | | |
|--------|---------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 健康観察表 | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 高等部 2年 11組 氏名 吉岡 典子 | | |

教材・教具写真 (規格: A4)

| けんこう かんさつ | なまえ | (げつ) | (か) | (すい) | (もく) | (きん) |
|--------------|----------|------|-----|------|------|------|
| 10くみ | ☺ たろう | | | | | |
| | ☺ じろう | | | | | |
| | ☺ さぶろう | | | | | |
| 11くみ | ☺ はなこ | | | | | |
| | ☺ よしこ | | | | | |
| | ☺ まるこ | | | | | |
| せんせい | ☺ ◎ せんせい | | | | | |
| | ☺ ▼ せんせい | | | | | |
| | ☺ ▼ せんせい | | | | | |
| | ☺ ★ せんせい | | | | | |

○:げんき △:ちよつとげんきがない ×:げんきがない や:おやすみ

1 教材・教具の説明

- 手話を使ってコミュニケーションが取れるように、1対1で聞いて書き込むことができるようになっている。

2 その他

- 文字を読むことが難しい生徒に対しては顔写真を入れて誰の健康観察なのか分かるようにしている。
- 横に表をたどることが難しいので、交互に色を付けている。
- 自分の欄を最後に埋めるので、色を変えて後から書くことを分かりやすくしている。

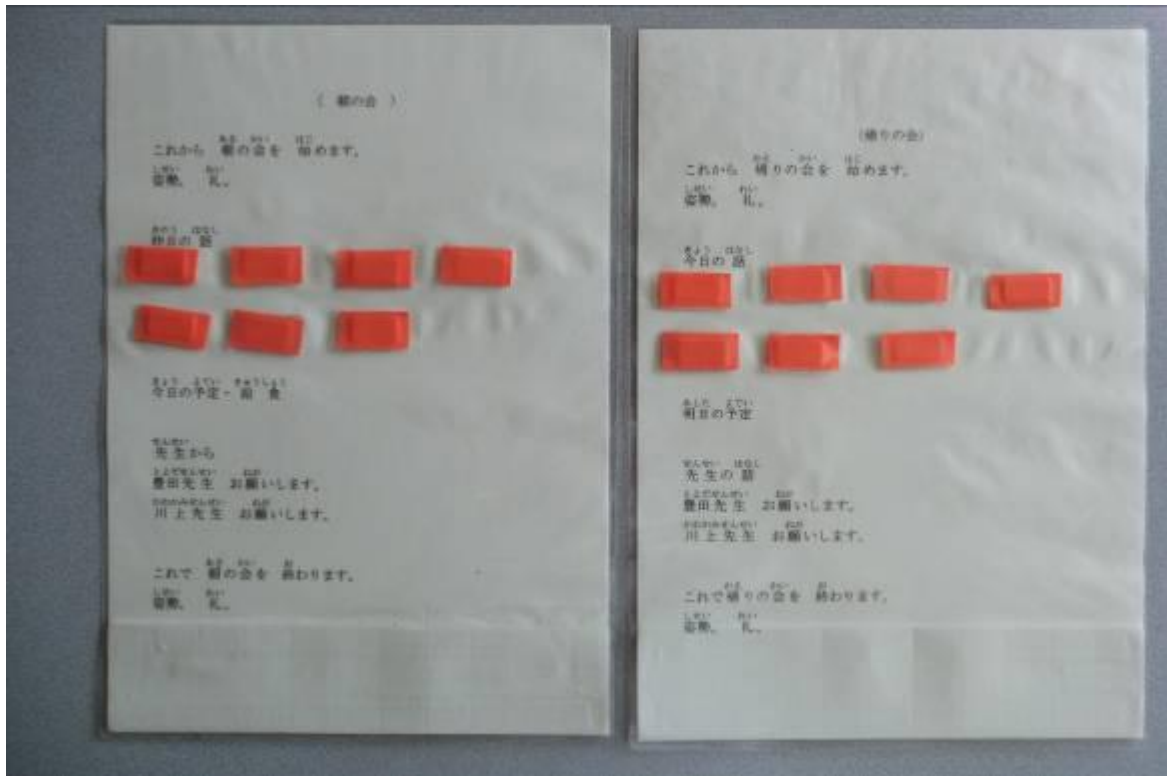
参考文献・Web

| 教材・教具名 | 時間割ボード | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
|--|--------------------|--------|---------|
| 情報提供者 | 高等部 2年 4組 氏名 木村 伸生 | | |
| 教材・教具写真 (規格:縦 3 cm×横 30 cm×高さ 60 cm) | | | |
|  | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <p>帰りの会で明日の予定を確認する時間割ボード。 マグネットで脱着できる。帰りの会の前に係の生徒が時間割を張り替える。授業が行われる場所も示してあるので、見通しが立ちやすくできている。</p> <p>2 その他</p> | | | |
| 参考文献・Web | | | |

| | | | |
|---|--------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | はさんで入れる | 教科・領域等 | 日常生活の指導 |
| 情報提供者 | 高等部 2年 7組 氏名 竹内 雅彦 | | |
| 教材・教具写真 (規格:縦 22 cm×横 22 cm×高さ 2.5 cm) | | | |
|  | | | |
| <p>1 教材・教具の説明</p> <p>トングを使って「はさむ」「入れる」活動で、道具や指の動かし方の改善を目指している。また、トレイに1つずつ入れる集中力も目指している。列ごとに球の色を分ける課題にもなり、トレイから球をはさんで取り出す活動もできている。</p> <p>2 その他</p> <p>トングを箸やスプーンに変えたり、球を大豆等に変えたりして、他の用途にも発展できる。</p> | | | |
| 参考文献・Web | | | |

| | | | |
|--------|---------------------------|--------|---------|
| 教材・教具名 | 朝の会・帰りの会 司会カード | 教科・領域等 | 日常生活の時間 |
| 情報提供者 | 高等部 3年 3組 氏名 川上 清彦, 豊田 翔子 | | |

教材・教具写真 (規格: 縦30cm×横20cm×高さ cm)



1 教材・教具の説明

スムーズに朝の会を進行したり、仲間の名前を順序良く呼ぶことが困難な生徒の補助具として製作した。

学級掲示の進行表は、本生徒には見づらい面があるので、ハンディなものを用意した。漢字には大きめのルビを打っている。また、呼名済みの生徒のマークにはマグネットを施した。

2 その他

写真のオレンジは、カード下部に貼っておく。名前を読んだら、その生徒の名前にオレンジを被る。(写真のオレンジの下には本生徒以外の名前がある。) 名前と下部にはマグネットシートがラミネートされている。

参考文献・Web